

おでかけ博物館”～とびだせ！風土記の丘～” プロジェクト



現状・課題

- 和歌山県立紀伊風土記の丘は、国の特別史跡「**岩橋（いわせ）千塚古墳群**」の保全と公開を目的として1971年8月に開館した、考古資料・民俗資料を中心とした県立の博物館施設（登録博物館）です。
- 園内は**約67haの広さ**があり、標高150mの丘陵から北斜面一帯に、**大小およそ500基の古墳**が点在しています。また、麓には**国・県指定の移築民家集落**や万葉植物園があり、四季を通じて里山の自然をお楽しみいただけます。
- **開館54年を経過**し施設の老朽化等のため、令和10年下半期のリニューアルオープン予定で新館建設事業を進めており、**資料館は令和8年4月から令和10年上半期まで一時休館**します。
- 資料館一時休館中も紀伊風土記の丘が出張して**展示、講座、体験学習を実施**することで、「**文化の拠点**」としての存在感に磨きをかけ、**リニューアルオープン後も考古民俗博物館（仮称）**により多くの方々に訪れていただけるよう、**おでかけ博物館”～とびだせ！風土記の丘～”**を実施します。

取組

移動博物館

- 和歌山県内の考古資料及び民俗資料を広く県民に教育普及することを目的とし、申込のあった団体に紀伊風土記の丘職員が出張し、展示、講義及び体験学習を実施します。
- 高齢者やこども、障がいのある方など、幅広い方へ文化財に触れる機会を広く提供します。
- **展示**
 - 考古資料・民俗資料の展示として、考古資料及び民俗資料の実物やレプリカを用いて、展示を行います。
- **講座**
 - 和歌山県及びそれぞれの地域の歴史について、考古資料及び民俗資料を中心に当館職員が解説を行います。
 - 学芸員のマニアック講座では、学芸員が、それぞれの研究分野について解説を行います。
- **体験**
 - まが玉づくり、ハニワづくり、火起こし体験、昔のくらし・あそび・古代ボードゲーム「かりうち」体験、手形づくりを行います。

寄附金の使途

- 移動博物館事業に係る展示車両維持経費
- 解説パネル等の製作
- 移動展示ケースの調達等
- 体験学習用資材購入

